

評価の観点と評価規準 4下

単 元	小 単 元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
10 面 積	①面積	A 長方形や正方形の面積の求め方を深く理解し、公式を使って長方形や正方形の面積を手際よく求めることができる。	普遍単位 $\text{cm}^2$ を使った面積の表し方を考え、そのよさに触れながら説明している。	長方形や正方形の面積に関心をもち、面積の求め方を考え、公式をつくらうとしている。
		B 長方形や正方形の面積の求め方を理解し、公式を使って長方形や正方形の面積を求めることができる。	普遍単位 $\text{cm}^2$ を使った面積の表し方を考えたり説明したりしている。	長方形や正方形の面積に関心をもち、面積の求め方を考えようとしている。
	②面積の求め方のくふう	A 長方形や正方形の面積の公式の活用の仕方を深く理解し、手際よく L 字型などの図形の面積を求めることができる。	L 字形の面積を既習の形に帰着させて求める仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	面積の求め方をいろいろと工夫して求めようとしている。
		B 長方形や正方形の面積の公式の活用の仕方を理解し、L 字型などの図形の面積を求めることができる。	L 字形の面積を既習の形に帰着させて求める仕方を考えたり説明したりしている。	面積の求め方を工夫して求めようとしている。
	③大きな面積	A 大きな長方形や正方形の面積の求め方を深く理解し、手際よく面積を求めることができる。	普遍単位 $\text{m}^2$ や $\text{km}^2$ を使った面積の表し方を考え、そのよさに触れながら説明している。	大きな面積に関心をもち、進んで調べようとしている。
		B 大きな長方形や正方形の面積の求め方を理解し、実際に求めることができる。	普遍単位 $\text{m}^2$ や $\text{km}^2$ を使った体積の表し方を考えたり説明したりしている。	大きな面積に関心をもち、調べようとしている。
	④面積の単位の関係	A 面積の単位 a, ha について理解し、それらで表された面積を手際よく $\text{m}^2$ の単位で表すことができる。	長さの単位の関係をもとに、面積の単位の関係を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	面積の単位の関係について、進んで調べようとしている。
		B 面積の単位 a, ha について理解し、それらで表された面積を $\text{m}^2$ の単位で表すことができる。	長さの単位の関係をもとに、面積の単位の関係を考えたり説明したりしている。	面積の単位の関係について、調べようとしている。
11 が い 数 と そ の 計 算	①がい数の表し方	A 概数の意味や表し方、概数の範囲について深く理解し、目的に応じて、適切な概数を使って手際よく表すことができる。	目的に応じた適切な概数の使い方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	およその数に関心をもち、進んで表し方や使い方を調べようとしている。
		B 概数の意味や表し方、概数の範囲について理解し、目的に応じて、適切な概数を使って表すことができる。	目的に応じた適切な概数の使い方を考えたり説明したりしている。	およその数に関心をもち、表し方や使い方を調べようとしている。
	②がい数の計算	A 概算の意味とその仕方を深く理解し、手際よくおおよその答えを見積もることができる。	目的に応じた概数を使った計算の仕方について考察し、そのよさや特徴に触れながら説明している。	概数を使った計算に関心をもち、進んで概算の仕方を身につけようとしている。
		B 概算の意味とその仕方を理解し、おおよその答えを見積もることができる。	目的に応じた概数を使った計算の仕方について考察したり説明したりしている。	概数を使った計算に関心をもち、概算で答えを求めようとしている。
思 図 を 使 っ て 考 え よ う		A 順にもどして解く思考法を深く理解し、問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理し、手際よくもとの数を求めることができる。	問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理して順にもどして考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	順にもどして考えるよさに気づき、進んで活用しようとしている。
		B 順にもどして解く思考法を理解し、問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理し、もとの数を求めることができる。	問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理して順にもどして考えたり、解決の仕方を説明したりしている。	順にもどして考えるよさに気づき、活用しようとしている。

単元	小 単 元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
12 小 数 の か け 算 や わ り 算	①小数のかけ算	A (小数)×(整数)の計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく(小数)×(整数)の計算ができる。	(小数)×(整数)の仕方を 0.1 がいくつとみて整数のかけ算と同じように考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数のかけ算に関心をもち、進んで小数のかけ算の仕方を考えようとしている。
		B (小数)×(整数)の計算の意味や仕方を理解し、(小数)×(整数)の計算ができる。	(小数)×(整数)の仕方を 0.1 がいくつとみて、整数のかけ算と同じように考えたり説明したりしている。	小数のかけ算に関心をもち、小数のかけ算の仕方を考えようとしている。
	②小数のわり算	A (小数)÷(整数)の計算の意味や仕方、小数倍の意味を深く理解し、手際よく(小数)÷(整数)の計算をしたり商を適切に処理したりすることができる。	(小数)÷(整数)の仕方を 0.1 がいくつとみて、整数のわり算と同じように考えそのよさや特徴に触れながら説明している。	小数のわり算に関心をもち、進んで小数のわり算の仕方を考えようとしている。
		B (小数)÷(整数)の計算の意味や仕方、小数倍の意味を理解し、(小数)÷(整数)の計算をしたり商を処理したりすることができる。	(小数)÷(整数)の仕方を 0.1 がいくつとみて、整数のわり算と同じように考えたり説明したりしている。	小数のわり算に関心をもち、小数のわり算の仕方を考えようとしている。
	③小数倍	A 小数倍の意味を深く理解し、手際よく割合を小数で求めることができる。	図を使って 2 つの数量の割合を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合が小数で表される場合に関心をもち、進んで割合の意味や求め方を考えたり説明したりしようとしている。
		B 小数倍の意味を理解し、割合を小数で求めることができる。	図を使って 2 つの数量の割合を考えたり説明したりしている。	割合が小数で表される場合に興味を持ち、割合を小数で表そうとしている。
学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば	●見積もりを使って	A 100 や 1000 などのまとまりをつくって見積もる仕方を深く理解し、手際よく数量の合計を見積もることができる。	100 や 1000 などのまとまりをつくって見積もる仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	見積もりに関心をもち、進んで見積もりを用いて判断しようとしている。
		B 100 や 1000 などのまとまりをつくって見積もる仕方を理解し、数量の合計を見積もることができる。	100 や 1000 などのまとまりをつくって見積もる仕方を考えたり説明したりしている。	見積もりに関心をもち、見積もりを用いて判断しようとしている。
	●どんな計算になるのかな	A 整数の四則計算の意味を深く理解し、手際よく演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて順序立てて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、進んでわけを説明しようとしている。
		B 整数の四則計算の意味を理解し、演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、わけを説明しようとしている。
13 調 べ 方 と 整 理 の し か た		A 二次元の表の特徴、よみ方、かき方を深く理解し、手際よく二次元の表をよんだり、かいたりすることができる。	二次元の表は、2 つの観点で表に整理することができるよさに気づき、その特徴に触れながら説明している。	2 つのことがらを調べることに関心をもち、進んで二次元の表を使った整理の仕方を調べようとしている。
		B 二次元の表の特徴、よみ方、かき方を理解し、二次元の表をよんだり、かいたりすることができる。	二次元の表は、2 つの観点で表に整理することができるよさに気づき説明している。	2 つのことがらを調べることに関心をもち、二次元の表を使った整理の仕方を調べようとしている。
思 表 を 使 っ て 考 え よ う		A 二次元の表を使って、示された条件を手際よく分類・整理することができる。	示された条件を二次元の表に分類・整理したものをよみとり、問題を解決する方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	二次元の表の活用に関心をもち、進んで問題を解決しようとしている。
		B 二次元の表を使って、示された条件を分類・整理することができる。	示された条件を二次元の表に分類・整理したものをよみとり、問題を解決する方法を考えたり説明したりしている。	二次元の表の活用に関心をもち、問題を解決しようとしている。

単元	小 単 元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
14 分 数	①1 より大きい分数の表し方	A 真分数、仮分数、帯分数の意味を深く理解し、手際よく仮分数に直したり、帯分数や整数に直したりすることができる。	単位分数のいくつかとして1 より大きい分数の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	1 より大きい分数に関心をもち、その表し方や仕組みを進んで調べようとしている。
		B 真分数、仮分数、帯分数の意味を理解し、仮分数に直したり、帯分数や整数に直したりすることができる。	1 より大きい分数の表し方を考えたり説明したりしている。	1 より大きい分数に関心をもち、その表し方や仕組みを調べようとしている。
	②分数のたし算・ひき算	A 同分母分数のたし算とひき算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	同分母分数のたし算とひき算の仕方を単位分数のいくつかで考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数のたし算とひき算に関心をもち、進んでその仕方を考えようとしている。
		B 同分母分数のたし算とひき算の仕方の理解し、計算することができる。	同分母分数のたし算とひき算の仕方を考えたり説明したりしている。	分数のたし算とひき算に関心をもち、その仕方を考えようとしている。
	③等しい分数	A 等しい分数の意味や見つけ方を深く理解し、数直線を使って等しい分数を手際よく見つけることができる。	分数が等しいかどうかを、数直線を使って適切に判断し、その根拠を考えたり説明したりしている。	等しい分数に関心をもち、進んでそれらを見つめたり調べたりしようとしている。
		B 等しい分数の意味や見つけ方を理解し、数直線を使って見つけることができる。	分数が等しいかどうかを、数直線を使って考えたり説明したりしている。	等しい分数に関心をもち、それらを見つめようとしている。
15 変 わ り 方		A 伴って変わる2つの数量の変化や関係の調べ方を深く理解し、表、式、グラフを使って手際よく問題を解くことができる。	伴って変わる2つの数量について、変化を表やグラフにかいたり、関係を式に表したりして考察し、その特徴に触れながら説明している。	伴って変わる2つの数量について、積極的に、表、式、グラフなどに表して調べようとしている。
		B 伴って変わる2つの数量の変化や関係の調べ方を理解し、表、式、グラフを使って問題を解くことができる。	伴って変わる2つの数量について、変化を表やグラフにかいたり、関係を式に表したりして考察している。	伴って変わる2つの数量について、表、式、グラフなどに表そうとしている。
16 直 方 体 と 立 方 体	①直方体と立方体	A 直方体、立方体の意味、およびそれらの見取図や展開図のみ方やかき方を深く理解し、手際よく構成要素について調べたり、見取図や展開図をかいたりすることができる。	構成要素に着目して、直方体や立方体とそれの見取図や展開図について考察し、その特徴に触れながら説明している。	直方体や立方体に関心をもち、進んで面、辺、頂点の数、見取図や展開図を調べようとしている。
		B 直方体、立方体の意味、およびそれらの見取図や展開図のみ方やかき方を理解し、構成要素について調べたり、見取図や展開図をかいたりすることができる。	構成要素に着目して、直方体や立方体とそれの見取図や展開図について考察したり説明したりしている。	直方体や立方体に関心をもち、面、辺、頂点の数、見取図や展開図を調べようとしている。
	②面や辺の平行と垂直	A 直方体や立方体について、面や辺の平行、垂直の位置関係を深く理解し、手際よく、平行や垂直になっている辺や面をみつけることができる。	面や辺を平行、垂直の観点から直方体や立方体について考察し、その特徴に触れながら位置関係を説明している。	直方体や立方体について、面や辺の位置に関心をもち、進んで調べようとしている。
		B 直方体や立方体について、面や辺の平行、垂直の位置関係を理解し、平行や垂直になっている辺や面をみつけることができる。	面や辺を平行、垂直の観点から直方体や立方体について考察したり説明したりしている。	直方体や立方体について面や辺の位置について、調べようとしている。
	③位置の表し方	A 座標を使った平面や空間の位置の表し方を深く理解し、手際よくその位置を表したり、よんだりできる。	平面上や空間上の位置の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	位置の表し方に関心をもち、進んで位置の表し方を身につけようとしている。
		B 座標を使った平面や空間の位置の表し方を理解し、その位置を表したり、よんだりできる。	平面上や空間上の位置の表し方を考えたり説明したりしている。	位置の表し方に関心をもち、位置の表し方を調べようとしている。
学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば	思 だれでしょう	A 問題の条件に照らして順序よく推論する仕方を深く理解し、二次元表を使って、手際よく論理の問題を解くことができる。	二次元表を使って、問題の条件に当てはまるかどうかを筋道立てて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	論理の問題に興味をもち、進んで取り組もうとする。
		B 問題の条件に照らして順序よく推論する仕方を理解し、二次元表を使って、論理の問題を解くことができる。	二次元表を使って、問題の条件に当てはまるかどうかを筋道立てて考えたり説明したりしている。	論理の問題に興味をもち、取り組もうとする。
	●みらいへのつばさ	A 文章や数量の意味を深く理解し、問題を解くのに必要な情報を適切に選択して問題を解くことができる。	文章や数量の意味をもとに解決の方法を考え、その特徴に触れながら説明している。	算数で学んだことをいかして、進んで自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。
		B 文章や数量の意味を理解し、問題を解くのに必要な情報を選択して問題を解くことができる。	文章や数量の意味をもとに解決の方法を考えたり説明したりしている。	算数で学んだことをいかして、自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。